

令和 8(2026)年 4 月 1 日

各高等学校長 様

栃木県高等学校体育連盟中部支部
支 部 長 新 井 聡
(公印省略)

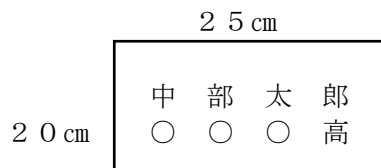
令和 8 年度栃木県高等学校総合体育大会中部地区予選会兼第 7 6 回関東高等学校卓球選手権大会中部地区予選会の開催について

標記の大会を下記のように開催いたしますので、貴校生徒・職員の参加について、ご高配下さいますよう宜しくお願いいたします。

記

- 1 主 催 栃木県高等学校体育連盟・栃木県教育委員会
- 2 主 管 栃木県高等学校体育連盟中部支部卓球専門部
- 3 期 日 令和 8 年 4 月 1 7 日(金) 4 月 1 8 日(土)
8 時 0 0 分開館 (4 月 17 日)
9 時 0 0 分会館 (4 月 18 日)
- 4 会 場 T K C いちごアリーナ 鹿沼市上石川 694-1 Tel.0289-72-1300
- 5 種 目 4 月 1 7 日(金)学校対抗・ダブルス 4 月 1 8 日(土)シングルス
- 6 競技規定

- (1) 県大会出場枠については、学校対抗 男子 10 校 女子 8 校、シングルス男子 64 名 女子 48 名、ダブルス男子 32 組 女子 32 組
- (2) 現行の日本卓球ルールによる。
- (3) 使用球は日本卓球協会公認プラスチック球(40mm ニック初付)とする。
- (4) 服装については、明らかに異なった色の日本卓球協会公認ユニフォームを 2 種類以上準備する。
- (5) ゼッケンは必ず着ける。縦 20 cm×横 25 cmの白布または、令和 8 年度日本卓球協会発行のゼッケンを使用する。
※今大会のみ昨年度のゼッケンも使用できる。ただし、新入生は中学校名の上に白い布テープを貼り付け、その上に新学校名を書いて使用する。



- (6) 引率責任者は、校長の認める当該校の職員とし、選手のすべての行動に対し責任を負うものとする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」も引率責任者になれる。ただし、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は高体連会長に事前に届け出が必要になる。
 - (7) 栃木県大会中部地区予選のため、当日の選手変更は原則認めない。
- 7 大会参加資格
- (1) 選手は、学校教育法第 1 条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。ただし、休学中・留学中の生徒を除く。
 - (2) 年齢は、平成 19(2007)年 4 月 2 日以降に生まれた者とする。
 - (3) チームの編成において、全日制・定時制・通信制課程の生徒による混成は認めない。
 - (4) 転校後の 6 ヶ月未満の者は参加を認めない(外国人留学生もこれに準ずる)。ただし、一家転住などやむを得ない場合は、栃木県高等学校体育連盟会長の許可があればこの限りでない。

8 種目別参加資格

《学校対抗》

- (1) 令和7年度県新人大会でベスト8に入った学校は、直接県大会に出場する。従って、この大会には参加できない。
- (2) 学校対抗登録人数は、8名までとする。

《シングルス》

- (1) 次の事項に該当する選手は直接県大会に出場する。従って、この大会には参加できない。
 - ① 令和7年度、関東県予選・全国県予選・国体少年の部県予選・全日本ジュニア県予選・県新人大会・東京ジュニア県予選において、ベスト32に2回以上または、ベスト16に1回以上入った選手。
 - ② 令和7年度、全日本選手権ジュニアの部または一般の部出場者。
 - ③ 県内出身の新生において、令和7年度国体少年の部県予選・全日本ジュニアの部県予選・東京選手権ジュニアの部県予選において、ベスト32に2回以上または、ベスト16以上に1回以上入った選手。全日本選手権ジュニアの部または一般の部出場者。全国中学大会シングルス出場者。
 - ④ 県外出身の新生においては、令和7年度全日本選手権ジュニアの部または一般の部出場者。全国中学大会シングルス出場者。
- (2) 上記以外は各校何人でも参加できる。

《ダブルス》

- (1) 令和7年度、関東県予選・全国県予選・県新人大会でベスト16に2回以上入った組(片方可)、ベスト8以上に1回以上入った組は、直接県大会に出場する。従って、この大会には参加できない。
- (2) 上記以外は各校何組でも参加できる。

9 競技方法

- (1) 全種目とも11点5ゲームスマッチとする。
- (2) 学校対抗は4～6名による4単1複の5試合3点先取で行う。
※1、2番のシングルスに出場した選手同士で、3番のダブルスを組むことはできない。
- (3) 学校対抗は時間の関係で1回戦から複数コートを使用し試合順番を変えることがある。
- (4) 学校対抗において4名以上揃わないときは、試合は行わず棄権とする。
- (5) 学校対抗及びダブルスにおいては、同一ユニフォームで出場することが望ましい。
(ユニフォームがそろわない場合は、大会当日審判長に申し出る)

10 表彰

全種目において1位から3位までを表彰する。

11 申し込み

〒321-4415 栃木県真岡市下籠谷396
栃木県立真岡北陵高等学校 大森 裕樹 宛
Tel.0285-82-3415 FAX 0285-83-4634

担当者メールアドレス ohmori-h02@tochigi-edu.ed.jp

- (1) 高体連卓球専門部HPより中部支部大会申し込み用紙をダウンロードする。

高体連卓球専門部HP <https://tochigi-ko-tt.chu.jp/>

- (2) 必要事項を記入する(新生は、昨年度の最高成績を必ず記入する)

※別紙の表を参照して、学校番号の入力をお願いします。

- (3) 上記担当者のメールアドレスに送信する。

※Excelファイル名に学校番号と学校名を入力してください。

例：07(宇中央高)_R8卓球関東中部予選申込み

- (4) 申込み用紙を印刷し、学校長の公印を押印した後、受付担当者まで送る。封筒には「卓球申込書在中」と記入する。

*不参加の場合でも、電話、メール等で担当者にご連絡ください。

*申込書には強い選手順に記入してください。

- 12 締め切り 令和8年 4月10日(金)
 (公印を押印した申込書は4/14(火)持参可。郵送の場合は13日までに必着)
 (郵送での申込書は10日までの送付データと違いがないようにお願いします。
 10日時点での内容で組み合わせを作成します。)
- 13 参加料 学校対抗と個人戦一人あたり100円
 ※参加申込書に記載のある選手全員が対象
 ※団体種目数に関わらず一人あたり100円
 ※個人種目数に関わらず一人あたり100円 } 合計一人あたり最大200円
- 14 組合せ 令和8年4月14日(火) 13時30分～
 栃木県立宇都宮工業高等学校

※顧問の先生の出席をお願いします。

- 15 安全管理
 大会期間中における安全管理及び緊急時対応については、栃高体連「危機管理マニュアル」
 に則り適切に対応する。
- 16 問合せ先 栃木県高等学校体育連盟 中部支部卓球専門部
 栃木県立宇都宮女子高等学校 尾川 智哉
 TEL028-633-2315 Fax028-637-7630

学校番号

1	宇都宮
2	宇 東
3	宇 南
4	宇 北
5	宇清陵
6	宇 女
7	宇中央・宇中女
8	宇白楊
9	宇 工
10	宇 商
11	鹿 沼
12	鹿沼東
13	鹿沼南
14	鹿商工
15	今 市
16	今市工
17	日明峰
18	上三川
19	石 橋
20	小 山
21	小山南
22	小山西
23	小北桜
24	小城南
25	栃 木
26	栃木女

27	栃木農
28	栃木工
29	栃木商
30	学悠館
31	栃翔南
32	壬 生
33	佐 野
34	佐野東
35	佐松桜
36	足 利
37	足利南
38	足利工
39	足清風
40	真 岡
41	真岡女
42	真北陵
43	真岡工
44	益芳星
45	茂 木
46	烏 山
47	馬 頭
48	大田原
49	大 女
50	大田原東
51	黒 羽
52	那拓陽

53	那清峰
54	那 須
55	黒 磯
56	黒磯南
57	矢 板
58	矢板東
59	高根沢
60	さくら
61	聾学校
62	作 新
63	文星附
64	文星女
65	宇短附
66	星の杜
67	國学栃
68	佐清澄
69	佐日大
70	青 藍
71	足短附
72	足大附
73	白鷗足
74	矢中央
75	宇工(定)
76	小高専